

# 世界遺産「ひだ白川郷」公式観光PV



日本が誇る世界遺産「白川郷の合掌造り」。その名は世界中に知られ、各地から旅行者が絶えませんが、一方で、「名峰白山を背景とした白川村の美しい自然の姿は十分に知られていない」というのが地元の方々にとってのジレンマでした。

そこで、一年をかけて白川村の四季の移り変わりをじっくりと追いながら、白川村一帯の自然も含め国内外にPRする(多言語対応)観光プロモーションビデオを制作。

私たちが映像を制作するにあたって大切にされたことは、「日常という時間」。世界遺産でありながら、そこには土地の人々の生活がある。そしてそれは、厳しく長い冬を乗り越えるために、人々が互いに手と手を取りあって生きてきたことにこそありました。

昔から、白川の村人どうしが田植えや稲刈りなど労働の貸し借りを行なう制度、「結(ゆい)」。それは「お互い様」という考え方で白川の村人の心の絆を形作ってきました。その最大のものが、合掌造りの屋根葺きです。明日あさってに貸し借りを完了させるのではなく、何十年という長い年月の間に繰り広げられる助け合いの気持ち。その絆のあり方に、私たちは感銘を受けました。

映像は、ドロノキという白い綿毛を飛ばす木を語り部に、雪が舞い散るようなその様子を詩情豊かにとらえながら、これまであまり見る機会のなかった白川村の豊かな自然を表現しています。

